

中部、初お目見え！！

【異形ブロック投入安全装置操作訓練】



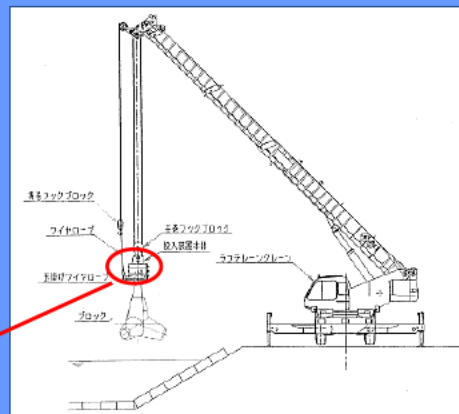
中部地震津波対策
技術センター

中部技術事務所

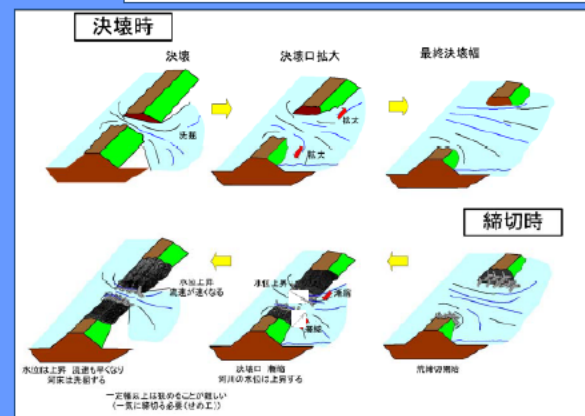
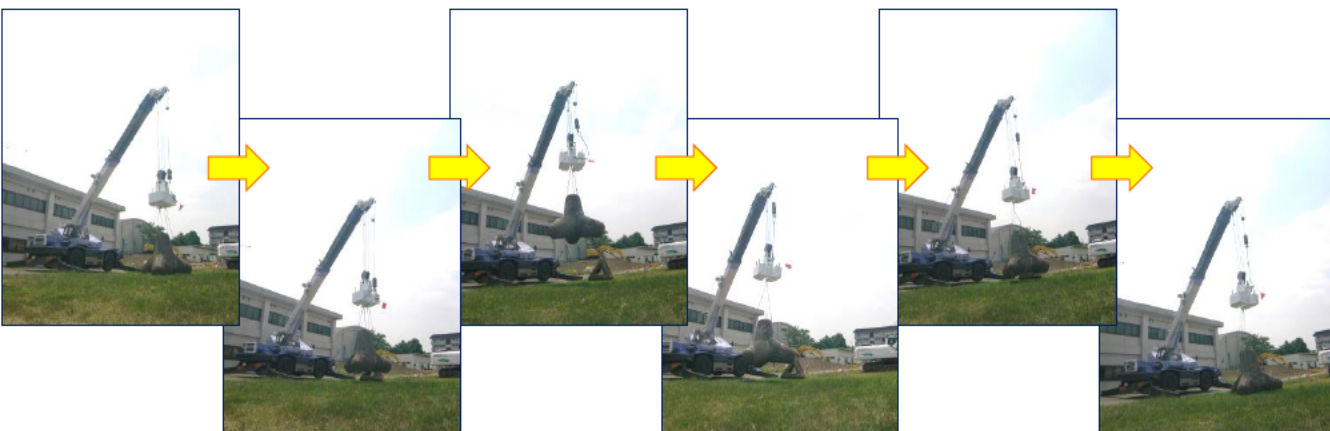
中部技術事務所は災害復旧時に活用することを目的に、異形ブロック投入安全装置を中部地方整備局管内で初めて導入、平成30年7月17日に操作訓練を実施しました。

今回24名が参加しました。
今後、中部地方整備局管内の
河川事務所でも訓練を計画
しています。

この装置を用いることによって、
玉掛けワイヤロープの解放をクレーン運転室から
行うことができるため、クレーンも作業員も
投入箇所から離れた位置に配置することができ
流水等による二次災害に巻き込まれる心配がありません。



異形ブロック
投入安全装置



中部技術事務所は、北陸技術事務所で開発されたこの装置を平成30年3月に導入しました。
南海トラフ巨大地震による浸水被害などに備え、安全かつ効率的な復旧作業ができるよう体制を整えているところです。